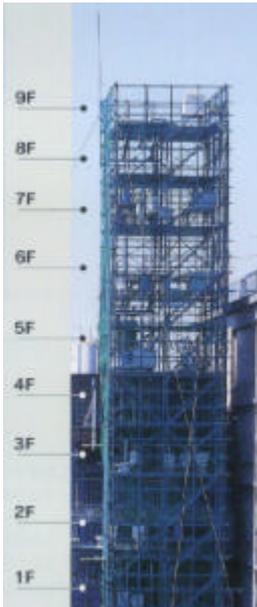


KOJIMA 排水実験タワー

HASS218-1999 「集合住宅の排水立て管システムの排水能力試験法」が新規に制定され、
 HASS206-2000 「給排水衛生設備規準・同解説」が改訂されました。

KOJIMA 排水実験タワーの概要

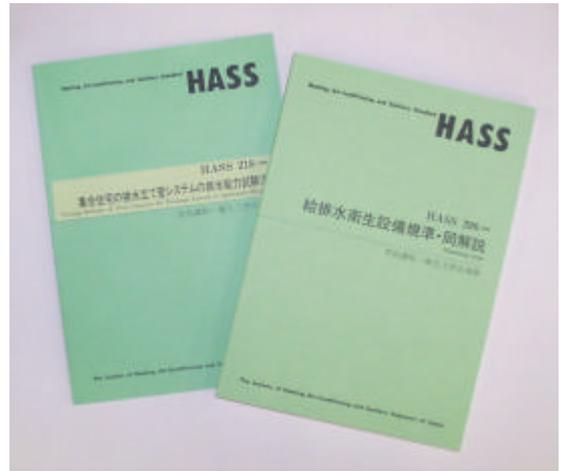


タワーの高さ	地上 2.7 m (9層建て)
階高	2.750 m
立て管本数	4本
横主管長	最大 1.0 m
定流量負荷装置	高置水槽 / 加圧方式
横枝管からの最大負荷流量	定流量 0.5 ~ 3.0 [l/s]
設置器具	大便器・代用洗濯機
圧力計	拡散型半導体トランスデューサ
記録計	データレコーダ・ペンレコーダ ・パソコン他
風速計	熱線風速計
水位計	超音波水位計

排水性能実験方法

当社の製品は2000年3月に発行された、
 空気調和・衛生工学会規格 HASS 218
 「集合住宅の排水立て管システムの排水能力試験法」に準拠して試験を行い、製品種類ごとに排水能力を確認しております。

設計に際しては、2000年3月に改訂発行された空気調和・衛生工学会規格 HASS 206
 「給排水衛生設備規準・同解説」に記載されている定常流量法によってください。



実験状況

排水管内の流下状況を動画でご覧いただけます。

立て管の流下状況
 排水が立て管内を旋回して流下していきます。

供試継手	CP60K 100 × 65-80(L)
排水負荷	9F 定流量 2.5 l/s
	8F 定流量 1.0 l/s
	合計 3.5 l/s

横主管の流下状況
 立て管から横主管へ急激に方向転換する部位
 部位での流下状況。
 脚部継手には LJ-K をご使用ください。
 曲率が小さい継手では、跳水現象により
 下層階でトラップの吹き上げが起こることが
 あります。

供試継手	LJ-K 100 × 125
排水負荷	洗濯機 2台

逆勾配時の流下状況
 横主管が逆勾配になると、空気の通り道が塞がれ、泡が上流側へのぼっていきます。

トラップの吹き上げ
 空気の通り道が塞がれると、下層階の正圧が高くなり、トラップが吹き上げることがあります。